



CBH

建設地 茨城県水戸市 竣工 2013年8月
構造・規模 木造2階建・延163.40m² 担当 佐藤・鈴木

初めてお施主様とお会いした時、すでに一年位某住宅メーカーと話をされていました。一年も話をしていたら、とっくに設計はまとまっていると思いや全然まとまらず、ちらっと見せていただいたプランは、正直などろ、支離滅裂な感じがしました。

まずはお施主様のお話を聞いてみると、いろいろ迷っているところがあって、(素人なのだから当然です) その迷いが故に、全体像が見えにくくなっています。

感じでしたので、何回かちょっと強引にこちらから提案し、それぞれ気に入るところ・気に入らないところを伺っているうち、中庭のある今のプランがまとまってきたました。

内装は無垢の木を床や一部の壁、天井に使っていて、木の香りがとても清々しい感じです。竣工して少ししてから伺ってみたら、腕白盛りの男の子が3人もいるのにものすごく綺麗に使ってくださっていて、人の家ながら、嬉しくなりました。

この家は特別豪華だったり、凄い特徴があるという類の家ではないのですが、お引渡しの時に、奥様が「佐藤さんに頼んで良かった」とおっしゃってくださいましたのが、とても嬉しかったです。

お客様のご感想

**昔と今。そしてこれから。
百年の思い出を詰め込んだ
こだわりの家づくり。**



茨城県水戸市・G様御一家



100年以上建っていた元々の家は、震災の影響を強く受け、今回の建て替えを決意しました。

家には歴史を感じさせる蔵などがあり、それらを再利用できるような家づくりを目指しました。

当初は色々なハウスメーカーを見て廻ったのですが、なかなか思うようにいかず…。何気なくネットで探していたところ、エイプラス・デザインさんを見つけたんです。「かつての家にあった素材を再利用した家づくり」の記事を見かけ、これだと思い CONTACT をとりました。

およそ半年間の綿密な打ち合わせを重ね、「素材の再利用」もお伝えしていたので、「これも使えるんじゃないですか?」と解体の時にも助言をいただいて。

外観・玄関・リビング・和室など至る所に思い出の品々がいっぱいです。特にリビングの天井を渡す「梁」。蔵を支えていた梁を大胆に使っていただきました。初めて来られたお客さんはみんな天井を見上げます。



今後は家中だけにとどまらず、庭の整備も進めていく予定です。敷地内全部含めての家づくりですから。名残深い思い出たちと一緒に過ごせている今の生活は、エイプラス・デザインさんのお仕事のおかけです。



SKH

建設地 茨城県水戸市
竣工 2013年5月
構造・規模 木造平屋建・延84.05m²
担当 池田

ペットの猫6匹と犬1匹と仲良く過ごせる家。そんな家が水戸市内に完成しました。仲良しのペットたちは、家の中のサンルームで快適に過ごせると共に、天気の良い日はウッドデッキまで出ることができます。

神奈川県から引っ越してこられたお施主様にも大変喜んでいただきました。

シンヤ寒梅館

建設地 茨城県水戸市
竣工 2013年5月
構造・規模 S造2階建・延167.00m²
担当 友常

水戸の中心「南町スクランブル交差点」に面したテナントビルです。

震災で元気を失いつつある水戸に灯りをともす「行燈」が建物のイメージです。

お施主様にも細かい検査にまでご参加頂きながら完成にいたりました。

白地にブルーのアクセントカラーの外壁が爽やかな印象のビルに仕上がりました。



お客様のご感想

大満足の我が家設計依頼は幼稚園時代から決まっていたんです。

茨城県水戸市・K様御一家

設計を担当してくださったエイプラス・デザインの亀田さんは幼稚園時代からの幼馴染。今回お預いすることになったのも彼あってのことではあります、本当にプロの建築設計事務所なんだな改めて思いました。

設計に関してはおよそ1年くらい亀田さんは迷惑かけっぱなしでしたと思います。数々のプランを提案してくれたり、夜遅くまで打ち合わせに付き合ってもらったりしましたからね。建て終わった今でも、外壁や外構工事など色々なアドバイスをもらっています。

建てた所は、もともと妻の実家のすぐそばで、のどかな田園風景に囲まれた静かな場所。そんな景観を広々と眺められる家にしたい、それが私たちの大きなテーマでした。そんな希望を実現してくれたのが中庭をコの字型に囲んだこの設計。庭を道路と反対側に配置することで、誰にも邪魔されないプライベートな空間が出来上がりました。

振り返ってみればエイプラス・デザインの亀田さんをはじめ、

